

# 正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,449,343	2,435,128	14,215
基本財産受取利息	2,449,343	2,435,128	14,215
特定資産運用益	4,654,761	4,171,125	483,636
特定資産受取利息	4,654,761	4,171,125	483,636
受取寄付金	41,799,861	34,554,654	7,245,207
受取寄付金振替額	41,799,861	34,554,654	7,245,207
雑収益	335,782	1,137	334,645
受取利息	960	1,137	△ 177
雑収益	334,822	0	334,822
経常収益計	49,239,747	41,162,044	8,077,703
(2) 経常費用			
事業費	45,240,531	37,705,541	7,534,990
役員報酬	7,793,278	7,801,702	△ 8,424
役員退職慰労引当金繰入	1,169,175	1,402,500	△ 233,325
会議費	77,694	63,341	14,353
助成金	29,000,000	21,440,000	7,560,000
表彰賞金	1,000,000	1,000,000	0
選考費	5,357,273	5,707,195	△ 349,922
旅費交通費	628,728	86,100	542,628
通信運搬費	50,942	55,656	△ 4,714
印刷製本費	12,049	8,460	3,589
雑費	151,392	140,587	10,805
管理費	3,999,216	3,303,019	696,197
役員等報酬	2,138,634	1,758,453	380,181
人件費	48,837	20,340	28,497
役員退職慰労引当金繰入	206,325	247,500	△ 41,175
会費	142,000	142,000	0
会議費	120,930	61,885	59,045
旅費交通費	89,480	47,961	41,519
通信運搬費	136,196	127,132	9,064
消耗品費	20,381	42,475	△ 22,094
図書費	0	7,983	△ 7,983
印刷製本費	63,506	110,764	△ 47,258
賃借料	578,306	473,241	105,065
雑費	454,621	263,285	191,336
経常費用計	49,239,747	41,008,560	8,231,187
評価損益等調整前当期経常増減額	0	153,484	△ 153,484
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	153,484	△ 153,484
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	299,936	0	299,936
経常外費用計	299,936	0	299,936
当期経常外増減額	△ 299,936	0	△ 299,936
当期一般正味財産増減額	△ 299,936	153,484	△ 453,420
一般正味財産期首残高	6,247,399	6,093,915	153,484
一般正味財産期末残高	5,947,463	6,247,399	△ 299,936
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	2,435,128	2,435,128	0
特定資産運用益	4,043,496	4,171,125	△ 127,629
一般正味財産への振替額	△ 48,278,485	△ 41,160,907	△ 7,117,578
当期指定正味財産増減額	△ 41,799,861	△ 34,554,654	△ 7,245,207
指定正味財産期首残高	1,452,488,549	1,487,043,203	△ 34,554,654
指定正味財産期末残高	1,410,688,688	1,452,488,549	△ 41,799,861
III 正味財産期末残高	1,416,636,151	1,458,735,948	△ 42,099,797

# 正味財産増減計算書内訳表

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,934,564	514,779	2,449,343
基本財産受取利息	1,934,564	514,779	2,449,343
特定資産運用益	1,695,080	2,959,681	4,654,761
特定資産受取利息	1,695,080	2,959,681	4,654,761
受取寄付金	41,276,538	523,323	41,799,861
受取寄付金振替額	41,276,538	523,323	41,799,861
雑収益	334,349	1,433	335,782
受取利息	7	953	960
雑収益	334,342	480	334,822
経常収益計	45,240,531	3,999,216	49,239,747
(2) 経常費用			
事業費	45,240,531	0	45,240,531
役員報酬	7,793,278	0	7,793,278
役員退職慰労引当金繰入	1,169,175	0	1,169,175
会議費	77,694	0	77,694
助成金	29,000,000	0	29,000,000
表彰賞金	1,000,000	0	1,000,000
選考費	5,357,273	0	5,357,273
旅費交通費	628,728	0	628,728
通信運搬費	50,942	0	50,942
印刷製本費	12,049	0	12,049
雑費	151,392	0	151,392
管理費	0	3,999,216	3,999,216
役員等報酬	0	2,138,634	2,138,634
人件費	0	48,837	48,837
役員退職慰労引当金繰入	0	206,325	206,325
会費	0	142,000	142,000
会議費	0	120,930	120,930
旅費交通費	0	89,480	89,480
通信運搬費	0	136,196	136,196
消耗品費	0	20,381	20,381
印刷製本費	0	63,506	63,506
賃借料	0	578,306	578,306
雑費	0	454,621	454,621
経常費用計	45,240,531	3,999,216	49,239,747
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	299,936	0	299,936
経常外費用計	299,936	0	299,936
当期経常外増減額	△ 299,936	0	△ 299,936
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 299,936	0	△ 299,936
当期一般正味財産増減額	△ 299,936	0	△ 299,936
一般正味財産期首残高	299,936	5,947,463	6,247,399
一般正味財産期末残高	0	5,947,463	5,947,463
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	1,923,648	511,480	2,435,128
特定資産運用益	1,099,628	2,943,868	4,043,496
一般正味財産への振替額	△ 44,299,814	△ 3,978,671	△ 48,278,485
当期指定正味財産増減額	△ 41,276,538	△ 523,323	△ 41,799,861
指定正味財産期首残高	757,932,872	694,555,677	1,452,488,549
指定正味財産期末残高	716,656,334	694,032,354	1,410,688,688
III 正味財産期末残高	716,656,334	699,979,817	1,416,636,151

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券は、償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 引当金の計上基準  
役員退職慰労引当金は、役員の退職慰労金の支出に備えるため、規程にもとづく期末支給額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- (4) リース取引の処理  
所有権移転外ファイナンス・リース取引は、いずれもリース契約1件当たりのリース料総額が少額の取引のため、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて処理している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	11,372,226	2,753,472	0	14,125,698
投資有価証券	488,627,774	0	2,753,472	485,874,302
小 計	500,000,000	2,753,472	2,753,472	500,000,000
特定資産				
研究助成基金	357,932,872	0	41,276,538	316,656,334
管理運営基金	594,555,677	0	523,323	594,032,354
役員退職慰労引当資産	3,025,000	1,375,500	3,438,000	962,500
小 計	955,513,549	1,650,000	34,554,654	911,651,188
合 計	1,455,513,549	4,403,472	37,308,126	1,411,651,188

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金	14,125,698	(14,125,698)	(0)	(0)
投資有価証券	485,874,302	(485,874,302)	(0)	(0)
小 計	500,000,000	(500,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
研究助成基金	316,656,334	(316,656,334)	(0)	(0)
管理運営基金	594,032,354	(594,032,354)	(0)	(0)
役員退職慰労引当資産	962,500	(0)	(0)	(962,500)
小 計	911,651,188	(910,688,688)	(0)	(962,500)
合 計	1,411,651,188	(1,410,688,688)	(0)	(962,500)

### 4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第12回みずほフィナンシャルグループ 劣後社債	100,656,720	98,710,000	△ 1,946,720
第19回みずほフィナンシャルグループ 劣後社債	80,000,000	77,016,000	△ 2,984,000
第7回三菱UFJフィナンシャルグループ 劣後社債	105,746,680	100,937,000	△ 4,809,680
第20回三菱UFJフィナンシャルグループ 劣後社債	103,000,000	98,679,150	△ 4,320,850
第1回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債(期限前償還条項付)	100,739,132	100,170,000	△ 569,132
第4回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債(任意償還条項付永久)	100,733,336	99,450,000	△ 1,283,336
第4回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債	627,301,624	602,184,000	△ 25,117,624
第9回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債	20,071,416	19,820,000	△ 251,416
合 計	1,238,248,908	1,196,966,150	△ 41,282,758

### 5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産運用益	2,435,128
特定資産運用益	4,043,496
交付者の定めた使途への充当による振替額	41,799,861
合 計	48,278,485

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職慰労引当金	3,025,000	1,375,500	3,438,000	0	962,500

# 財 産 目 録

2024年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額		
(流動資産)					
現金預金	普通預金 三井住友銀行 東京営業部	運転資金として	<b>6,087,011</b>		
			1,887,011		
	通知預金 三井住友銀行 東京営業部	同上	4,200,000		
			4,200,000		
未収収益	定期預金利息 投資有価証券利息		<b>4,151,237</b> 101 4,151,136		
流動資産合計			<b>10,238,248</b>		
(固定資産)					
基本財産	普通預金  三井住友銀行 東京営業部	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	<b>14,125,698</b>		
			10,397,658		
	投資有価証券	三井住友銀行 東京営業部	管理運営用財産であり、その運用益を管理費の財源として使用している。	3,728,040	
		三菱UFJモルガン・スタンレー証券 第20回三菱UFJフィナンシャルグループ 劣後社債	公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用している。	<b>485,874,302</b>	
		第4回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債	同上	101,000,000	
		SMBC日興証券 第4回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債	同上	209,973,440	
		第9回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債	同上	62,571,746	
		三菱UFJモルガン・スタンレー証券 第20回三菱UFJフィナンシャルグループ 劣後社債	管理運営用財産であり、その運用益を管理費の財源として使用している。	16,057,156	
		SMBC日興証券 第4回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債	同上	2,000,000	
		同上	同上	94,271,960	
		特定資産	研究助成基金	交付者の定めた用途(運用益を公益目的事業の財源として使用している。必要な場合には、元本を公益目的事業の財源として使用する。)に充てるために保有している資金である。	<b>316,656,334</b>
					60,000,000
	定期預金 三井住友銀行 東京営業部			60,000,000	
管理運営基金	普通預金 三井住友銀行 東京営業部	同上	55,183,866		
	投資有価証券 SMBC日興証券 第1回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債 (期限前償還条項付)	同上	201,472,468		
	第4回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債 (任意償還条項付永久)	同上	100,739,132		
	同上	同上	100,733,336		
	普通預金 三井住友銀行 東京営業部	交付者の定めた用途(運用益を管理費の財源として使用している。必要な場合には、元本を管理費の財源として使用している。)に充てるために保有している資金である。	<b>594,032,354</b> 43,130,216 43,130,216		

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
		投資有価証券		550,902,138
		みずほ証券		
		第12回みずほフィナンシャルグループ 劣後社債	同上	100,656,720
		第19回みずほフィナンシャルグループ 劣後社債	同上	80,000,000
		三菱UFJモルガン・スタンレー証券		
		第7回三菱UFJフィナンシャルグループ 劣後社債	同上	105,746,680
		SMBC日興証券		
		第4回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債	同上	260,484,478
		第9回三井住友フィナンシャルグループ 劣後社債	同上	4,014,260
	役員退職慰労引当資産			<b>962,500</b>
		定期預金		962,500
		三井住友銀行 東京営業部	役員の退職慰労金の支払いの財源として積み立てている。	962,500
固定資産合計				1,411,651,188
資産合計				1,421,889,436
(流動負債)				
	未払金			<b>4,227,745</b>
		通知預金 三井住友銀行 東京営業部	助成事業の未払分	4,200,000
		株式会社JECC	複合機等賃借料	22,025
		NTTファイナンス株式会社	フレック光利用料	5,720
	預り金	源泉所得税等	源泉所得税等	<b>63,040</b>
流動負債合計				4,290,785
(固定負債)				
	役員退職慰労引当金	役員に対するもの	役員の退職慰労金の支払いに備えたもの	<b>962,500</b>
固定負債合計				962,500
負債合計				5,253,285
正味財産				1,416,636,151